

国土東北OB会 現場見学部会開催報告

昨年からOB会活性化の一環として「ベガルタ観戦部会」・「グルメ部会」・「現場見学部会」をそれぞれの部会長の下に開催をしておりますが、去る6月8日(土)「現場見学部会」を開催いたしました。

佐々木康博部会長の綿密な計画に基づき、14名の参加を得、楽しい一日を過ごすことが出来ました。当日は当社施工「ビッグ・バーン」受注・施工時に旧河北町の担当企画課係長として、発注者側の立場で携わり、今回の震災に際しては自宅が津波に流された、高橋秀昭氏の好意により現地案内を引き受けて下さり。終始、丁寧・明快な案内をして頂きました。感謝、感謝です！！

内容としては、東北線松島駅よりマイクロバスに乗車。松島町の土取現場に於いて国土開発工業(株)吉武所長の説明を頂き、又、新北上川河口の長面上流作業所に於いては吉野所長の工事の詳細説明を頂き、現役の頃に戻った感がありました。

その後旧雄勝町の町の全滅の状況を視察した後、大川小学校の弔問を行いました。“山がすぐ近くにありながら子供達が退避できなかった遺族の無念さは、いかばかりであったか”。という思いで鎮魂の弔問をして参りました。

その後、当社施工の「ビッグ・バーン」を見学(中体連やら各種講座やらで中を見せては頂けませんでした、いろんなことに利用されているのでそれなりに満足でした)。次はこれまた当社施工の「道の駅・上品の郷」で昼食。施工当時河北町町長だった上品の郷駅長の大田実さんにコーヒーをごちそうになり満足のひと時でした。

帰りは石巻市内をマイクロバスで被災状況を見学しながら帰途につき、今回の「現場見学部会」は無事終了となりました。

